

鈴木雅明指揮 バッハ・コレギウム・ジャパン J.S.バッハ:管弦楽組曲(全曲)

バッハの代表的器楽作品を
オリジナル楽器の響きで

曲目/J.S.バッハ:管弦楽組曲

- 第1番 ハ長調 BWV 1066
- 第2番 ロ短調 BWV 1067
- 第3番 ニ長調 BWV 1068
- 第4番 ニ長調 BWV 1069

©Ronald Knapp

鈴木雅明が語る!

J.S.バッハ「管弦楽組曲」事前レクチャー

日時:8月30日(土) 15:00~

事前申込制

会場:グランシップ 10階 1001会議室

参加費:一般1,500円、こども・学生500円

詳しくは
裏面へ

©Antoine Saito / Festival Bach Montréal

《全席指定》 S席 7,500円 A席 6,500円 こども・学生 1,000円

■ グランシップ友の会先行販売:6月15日(日)~21日(土)

■ 一般発売:6月22日(日)~

※未就学児入場不可

※こども・学生は28歳以下の学生

※「静岡県高校生アートラリー」対象事業

※グランシップ友の会会員特典対象事業

※公演1週間前に残席がある場合、定価より2割引となります

(こども・学生を除く)

チケット販売
お問い合わせ

グランシップチケットセンター TEL 054-289-9000 (営業時間10:00~18:00/休館日を除く)

※グランシップホームページからは空席状況に応じて好きな席をお選びいただけます。 コンビニ受取手数料無料 <https://www.granship.or.jp/>

チケットぴあ(Pコード:301-088)



2025年9月15日 月・祝 15:00開演 (14:30開場)

グランシップ 中ホール・大地
(JR東静岡駅南口隣接)

主催:公益財団法人静岡県文化財団、静岡県
後援:静岡県教育委員会、静岡市教育委員会

文化庁芸術振興費補助金
(地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会



日本が世界に誇る古楽オーケストラ、バッハ・コレギウム・ジャパン (BCJ) J.S.バッハの名曲「管弦楽組曲」を全曲演奏します

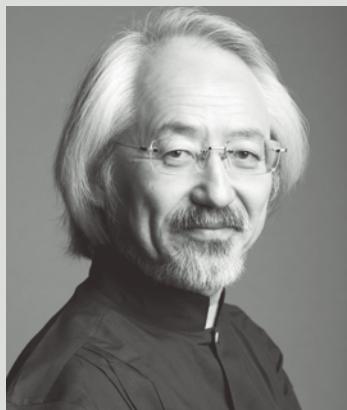
「管弦楽組曲」は、独立した4つの組曲から成るバッハの代表的器楽作品の一つ。

「G線上のアリア」として広く親しまれている第3番第2曲「エア」のほか、フラウト・トラヴェルソ（バロック・フルート）が独奏的に活躍する第2番、トランペット、ティンパニが加わり祝祭的な雰囲気第3番、第4番などを、オリジナル楽器のスペシャリスト達によるバロック時代そのままの響きで楽しめるのは、BCJならではの。

メヌエット、プーレ、ガヴォット等の舞曲を組み合わせた、当時の宮廷音楽の定番とされた音楽様式にもご注目。

指揮：鈴木雅明

Masaaki Suzuki



©Marco Borggreve

1990年“バッハ・コレギウム・ジャパン (BCJ)”を創設以来、バッハ演奏の第一人者として名声を博す。グループを率いて欧米の主要なホール、音楽祭に度々登場しており、雄弁かつ透明なサウンド、本質に迫る演奏アプローチで、極めて高い評価を積み重ねている。近年は国内外のシンフォニー・オーケストラとも活発に共演し、多彩なレパートリーを披露。2001年ドイツ連邦共和国功労勲章功労十字小綬章など受章。12年バッハの演奏に貢献した世界的音楽家に贈られる「バッハ・メダル」受賞など。13年度第45回サントリー音楽賞をBCJと共に受賞。イェール大学アーティスト・イン・レジデンス、神戸松蔭女子学院大学客員教授、東京藝術大学名誉教授、オランダ改革派神学大学名誉博士及びジュリアード音楽院より名誉博士号授与。

1990年、鈴木雅明により創設されたアンサンブル。音楽監督に鈴木雅明、首席指揮者に鈴木優人を擁する。世界各国から集まる古楽のスペシャリストとともに、オリジナル楽器を用いてバッハを中心とした音楽遺産の理想的上演を目指し活動を行う。100タイトルを超えるCDが高い評価を受けるほか、カーネギーホール、コンセルトヘボウなど、世界中で活発な演奏活動を展開する。2022年秋の9都市を巡る欧州公演、2023年6月ライブツィヒ・バッハ音楽祭フィナーレへの招聘に加え、2024年8月にはBBCプロムスに招待され数千人の聴衆から熱狂的な喝采を浴びる等、日本のみならず世界の音楽シーンを牽引している。2013年度第45回サントリー音楽賞を鈴木雅明と共に受賞。18年の年月をかけて完成した「バッハ：教会カンタータ全曲シリーズ」は、世界的にも貴重な成果として注目を浴び、「ヨーロッパのグラミー賞」と称されるエコー・クラシック賞を2014年に受賞。また、モーツァルト《ミサ曲ハ短調》(2017年)、J.S. バッハ《マタイ受難曲》(2020年)が権威ある英国の音楽賞グラモフォン賞を受賞。2020年秋上演の鈴木優人指揮・ヘンデル《リナルド》公演が第19回佐川吉男音楽賞を受賞。近年はヘンデルやモーツァルトのオペラや、シューベルト、ブラームス等の多彩な作品も取り上げている。2025年1月、鈴木優人指揮によるヨーロッパ公演も各地で満場の聴衆に迎えられ、高い評価を得た。

管弦楽：バッハ・コレギウム・ジャパン

Bach Collegium Japan

1990年、鈴木雅明により創設されたアンサンブル。音楽監督に鈴木雅明、首席指揮者に鈴木優人を擁する。世界各国から集まる古楽のスペシャリストとともに、オリジナル楽器を用いてバッハを中心とした音楽遺産の理想的上演を目指し活動を行う。100タイトルを超えるCDが高い評価を受けるほか、カーネギーホール、コンセルトヘボウなど、世界中で活発な演奏活動を展開する。2022年秋の9都市を巡る欧州公演、2023年6月ライブツィヒ・バッハ音楽祭フィナーレへの招聘に加え、2024年8月にはBBCプロムスに招待され数千人の聴衆から熱狂的な喝采を浴びる等、日本のみならず世界の音楽シーンを牽引している。2013年度第45回サントリー音楽賞を鈴木雅明と共に受賞。18年の年月をかけて完成した「バッハ：教会カンタータ全曲シリーズ」は、世界的にも貴重な成果として注目を浴び、「ヨーロッパのグラミー賞」と称されるエコー・クラシック賞を2014年に受賞。また、モーツァルト《ミサ曲ハ短調》(2017年)、J.S. バッハ《マタイ受難曲》(2020年)が権威ある英国の音楽賞グラモフォン賞を受賞。2020年秋上演の鈴木優人指揮・ヘンデル《リナルド》公演が第19回佐川吉男音楽賞を受賞。近年はヘンデルやモーツァルトのオペラや、シューベルト、ブラームス等の多彩な作品も取り上げている。2025年1月、鈴木優人指揮によるヨーロッパ公演も各地で満場の聴衆に迎えられ、高い評価を得た。



©Michiharu Okubo

鈴木雅明が語る！

J.S.バッハ「管弦楽組曲」事前レクチャー

事前申込制

日時：2025年8月30日(土) 15:00～

会場：グランシップ 10階 1001会議室

●参加費：一般1,500円、子ども・学生500円

●出演：鈴木雅明(お話、チェンバロ)

申込方法

お電話での申込

TEL.054-289-9000 (グランシップチケットセンター)

WEBでの申込 6月15日(日)申込受付開始

グランシップホームページの申込フォームからご応募ください。▶



グランシップ主催事業は、「こどもたちのための文化芸術プロジェクト」として、以下の協賛企業様の応援を受け実施しております。

株式会社静岡銀行、株式会社アイエアイ、鈴与株式会社、株式会社アイワホールディングス、株式会社静岡新聞社・静岡放送株式会社



交通アクセス

- ・ JR東静岡駅南口隣接
- ・ 静岡鉄道長沼駅から徒歩10分
- ・ 東海道新幹線(ひかり)で東京・名古屋から1時間、新大阪から2時間。JR東静岡駅乗換、東静岡駅まで3分
- ・ 車で東名高速道路静岡I.C.から20分、日本平久能山スマートI.C.から10分、新東名高速道路新静岡I.C.から15分、静岡バイパス千代田I.C.から10分

新県立中央図書館工事のため、駐車場が減少しています。ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。



託児案内

託児サービス(無料、2歳以上の未就学児に限る)をご利用の方は、公演2週間前までにご連絡ください。定員になり次第、締め切ります。



車椅子でご来場の方は、公演前日までにご連絡ください。

【託児サービス及び車椅子での来場のお問い合わせ】

(公財)静岡県文化財団 文化事業課 TEL054-203-5714



〒422-8019 静岡市駿河区東静岡二丁目3番1号
グランシップ指定管理者：公益財団法人静岡県文化財団
<https://www.granship.or.jp/>



ふくしま芸術祭

